

## 2. 平成29年度から令和3年度(第1期)の取組状況について【総括】

### 事前調査より課題の確認

#### ①災害時の要配慮者および要配慮者利用施設に向けた取組の課題

#### 人手不足

- ・人手(マンパワー)不足のため、作業ができない。
- ・人員が少なく多数ある要配慮者施設への対応が困難である。
- ・浸水想定区域内の要配慮者利用施設の把握ができていない。
- ・ワクチン接種業務等を優先しているため、通常業務に支障が出ている

#### ノウハウ不足

- ・実施にあたるノウハウや、資料等が不足している。
- ・具体的な取り組みに関する指針の検討ができておらず実施できていない。
- ・避難行動計画をどのように策定したらいいのが悩んでいる。

#### その他

- ・防災計画の修正から行う必要があるため時間を要する。
- ・多種多様な災害に対応する判断基準の策定に時間を要している。

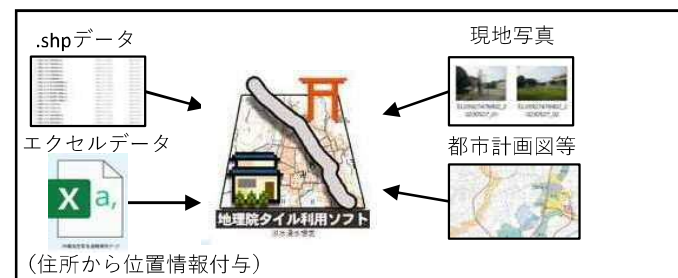
9

## 地理院タイル利用ソフト

### 「地理院マップメーカー2」

各行政機関へ 「ID」「PW」付与  
(必要な方はお問合せください)

(問合せ先)  
国土地理院 沖縄支所  
gsi-bousai-10-ok@gxb.milt.go.jp



## 2. 平成29年度から令和3年度(第1期)の取組状況について【総括】

### 事前調査より課題の確認

#### ②災害時の避難行動を明確化したタイムラインの作成に関する取組の課題

#### 運用上の課題

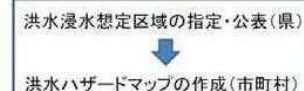
- ・水位が上がり越水しそうな状況にもなるが、水位が下がるのが早い(5~10分程度)ため、どの段階で避難準備、避難勧告、避難指示を出すか判断基準に迷っており、タイムラインのひな形に即した運用が困難
- ・どの段階で避難指示、高齢者等避難を出すか判断基準が構築されていない

#### その他

- ・多種多様な災害に対応する判断基準の策定に時間を要している

#### ③洪水ハザードマップ作成の課題

- ・洪水浸水想定区域が未指定のため
- ・予算確保が困難



10

# 概要

## 地理院タイル利用ソフト 地理院マップメーカー2とは

公共施設の一覧を地図上に展開したい

DMやシェープ、CADなどのベクトルデータ、  
撮影した写真を簡単に重ねて表示したい

地図をA0サイズで印刷したい

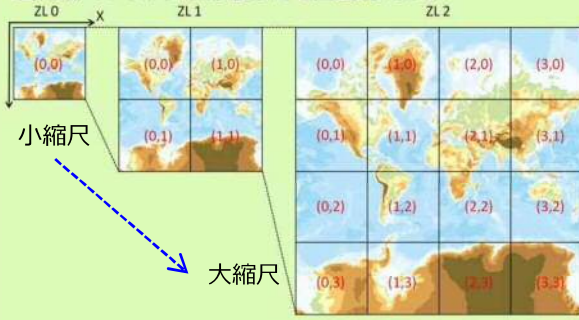
WebやGISに使うデータを生成したい

## 地理院タイル利用ソフト マップメーカー2を 使えば出来る！

- Excel住所録に座標を付与して地図上に展開
- 各種地図データや画像データをアップロードして表示
- 大判印刷
- アップロード・作成情報をExcelやタイル画像等に出力

## 地理院タイルとは

国土地理院が配信する、標準地図や空中写真などを  
正方形のタイル状に分割した地図画像です。



# 主な機能

## 地図表示領域



## 各種地図・画像データのアップロード

- 【国土地理院のデータ】
- ベクトルタイル
  - ラスタータイル
  - 電子地形図20万
  - 電子地形図25000
  - 基盤地図情報
  - 数値空中写真
  - 数値地図 (国土基本情報、国土基本情報20万)



- 【位置情報のあるデータ】
- CADデータ (DXF,SFC)
  - 空中写真 (JPG,PNG,TIF)
  - シェープ形式のデータ
  - 数値地形図 (DM)
  - EXIF形式のデータ
  - KML,GeoJSON形式のデータ

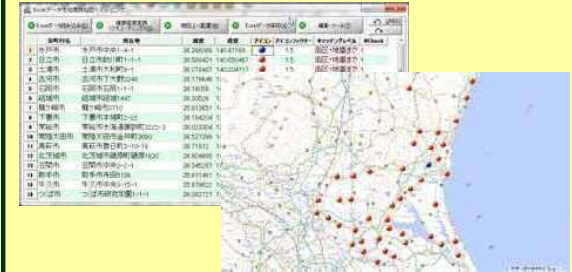


- 【位置情報の無いデータ】
- CADデータ
  - 画像データ
- 簡易標定することで  
地図にアップロードできます。



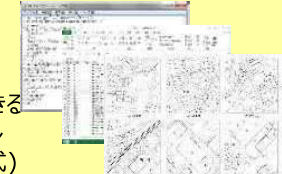
## Excel住所録の地図上への展開

Microsoft Excelで作成された住所録を地図上に展開するには、「緯度経度」等の座標付与が必要です。本ソフトでは、アドレスマッチングを行って座標付与を行う「ジオコーディング」機能があります。



## 取り込み・編集したアップロード情報の出力

- KML,GeoJSON形式
- Microsoft Excel形式
- Webページ等で利用できるタイル形式の画像ファイル (地理院タイルと同じ形式)



## A0サイズまでの大判印刷

印刷ダイアログ (プレビュー画面) では、ズーム率 (縮尺別の地図の種類) と縮尺を変更できます。



# その他機能

## 吹き出し表示

吹き出しの表示は、オンマウスでのポップアップと常時固定（8方向）のいずれかを選択できます。  
吹き出しの中にリンク情報を基に写真も表示されます。



## アイコン設定

地図上に配置できるアイコンは、約600種類の中から選ぶことができます。KML/GeoJSONファイルに出力したら、そのまま「地理院地図」でも表示されます。



表示するサイズも可変できます。

## グリッド線・座標系の表示、出力

経緯度座標とUTM座標のグリッド線を表示できます。表示しているグリッド線は、KML・GeoJSONファイル出力をした場合に「線」情報として出力されます。



# 入手方法

## インストール不要なWindowsアプリ

以下のURLから無料で入手ができます（要ID・PW）

<http://renkei2.gsi.go.jp/renkei/mapkit/>

ZIPファイルをダウンロード・解凍し、EXEファイルから起動します。



動作環境等：

- 対応OS：Windows8.1、10
- メモリ：4GB以上
- HDD容量：約100MB以上

※ローカル環境では、地理院タイルおよび住所DBのダウンロードが必要になります。

ご不明な点やご質問等がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：

国土交通省 国土地理院 地理空間情報部  
担当者：「地理院タイル活用ツール」担当者  
電子メール： [gsi-maptools@gxb.mlit.go.jp](mailto:gsi-maptools@gxb.mlit.go.jp)

〔令和2年9月更新〕

地理院タイル利用ソフト

# 地理院 マップメーカー-2

国・地方公共団体向け  
簡易GISツール

